

【やりとりと判定の実例：B2◎】

<ロールカード>

あなたは日本語の先生で、昼休みに日本人の同僚とおしゃべりをしています。あなたが働いている学校では、15年間同じ教科書を使っていますが、最近出版された新しい教科書が話題になっています。教科書を新しいものに変えた方がいいか、今までのものを使い続けた方がいいか、自分の意見をどちらかに決めて、理由を示しながら同僚と話してください。

T：テスター、S：受験者

発話例	判定の根拠
<p>T：最近新しい教科書、出ましたよね。あれ、どう思う？</p> <p>S：いいと思うんですよ。今までずっと20年間以上◆◆◆◆だけを使ってるんですが、古いですね。新しいのほうがいいが現代の日本文化について教えることができるし、あの、いろいろ新しい方法もできるじゃない？①</p> <p>T：あー、そうねえ。でも、それ変えたほうがいいってこと？</p> <p>S：そうそうそう。</p> <p>T：うーん、でもみんな◆◆◆◆に慣れてるんじゃない？A</p> <p>S：そうですねえ。みんな慣れているから教えるのは簡単し、準備もです。それは、確かに、うん、いいと思うんですが、新しいことができなくなれば、あのー、いろいろ新しい発展もできないし、あのー、同じことを同じ方法で教えていけば、つまらなくなかった教師もいるかもしれない。あと新しく教えてみて、あの教科書はどうか、学生たちの反応はどうか、結果はどうかを一回見てみたらいいと思うよ。世界中みんな新しいこの教科書を使っているから、なんか効果的だと思うんですよ。②</p> <p>T：確かに新しい方法を試すって大事ななって思うんだけど、でもプリントとかテープとか副教材も◆◆◆◆ではだいたい揃ってるじゃない？ また、最初から作るのってすごくたいへんだと思うな。B</p> <p>S：そうですねえ。うーん。それはたいへんですねえ。うーん、でもそれは初めの1年間だけだからそのあとはずっと使えるじゃない？そして、新しい副教科書とかを作るのも楽しいと思うよ。新しい工夫したり、もっと楽しく教えて学んでもらうこともできると思うんですよ。③</p>	<p>①教科書変更の提案を理由と共に述べる</p> <p>②反論Aへの理解を示しながら複数の根拠による主張</p> <p>③反論Bに対して理解を示しつつ、自分の解釈を述べ意見を補強</p>

JF 日本語教育スタンダード準拠
ロールプレイテスト 音声サンプル解説書

この例では、新しい教科書を使うという提案を、その理由と共に述べています (①)。テスターが、古い教科書はみんな慣れていると反論 (A) すると、テスターの意見への理解を示しながらも、更に理由を述べて、新しい教科書を使うという意見を補強しています (②)。それに対してテスターが、(B) で別の論点から続けて反論すると、それに対しても、自分の解釈と仮説を述べ、主張を維持しています (③)。このように、主張に説得力を持たせることができているので、◎と判定します。